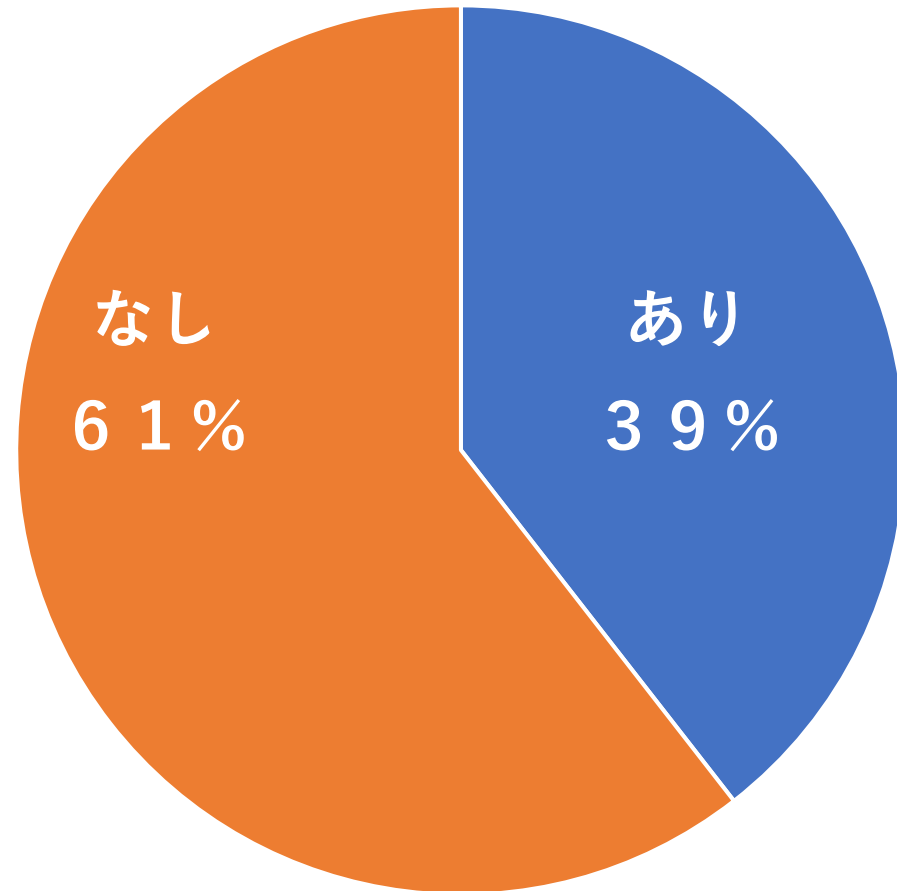


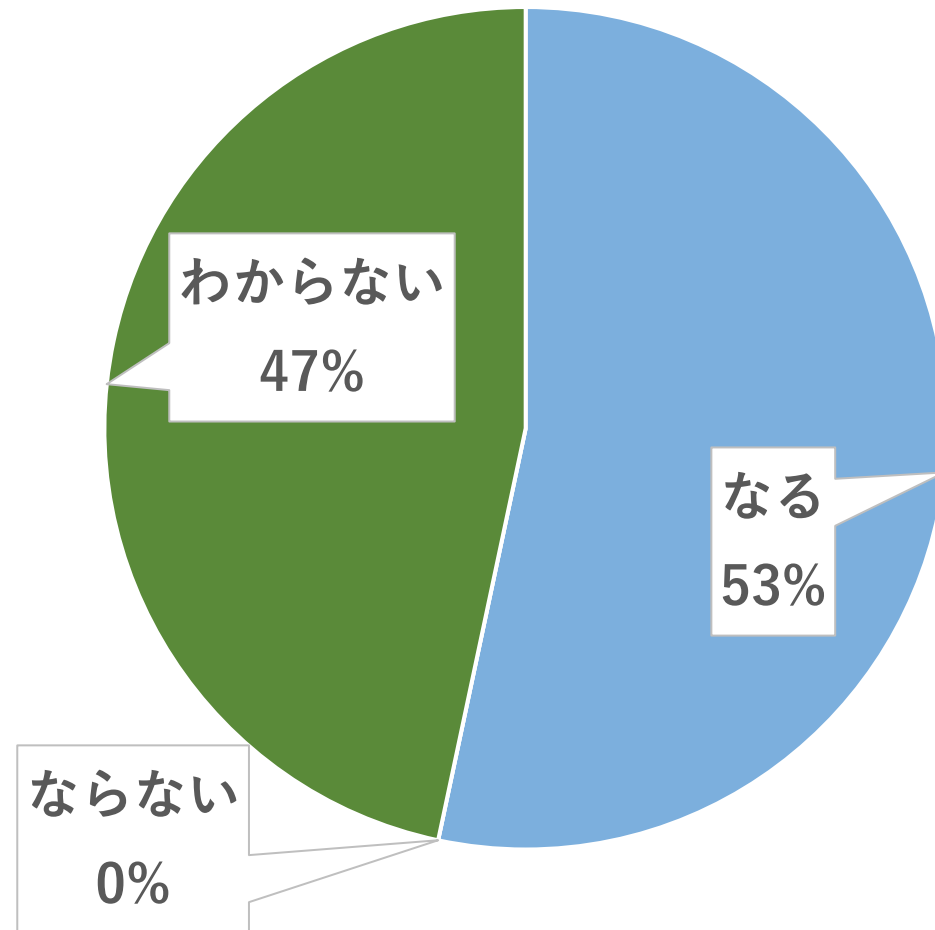
6割が「命の水」の問題に無関心

公開質問状への回答率



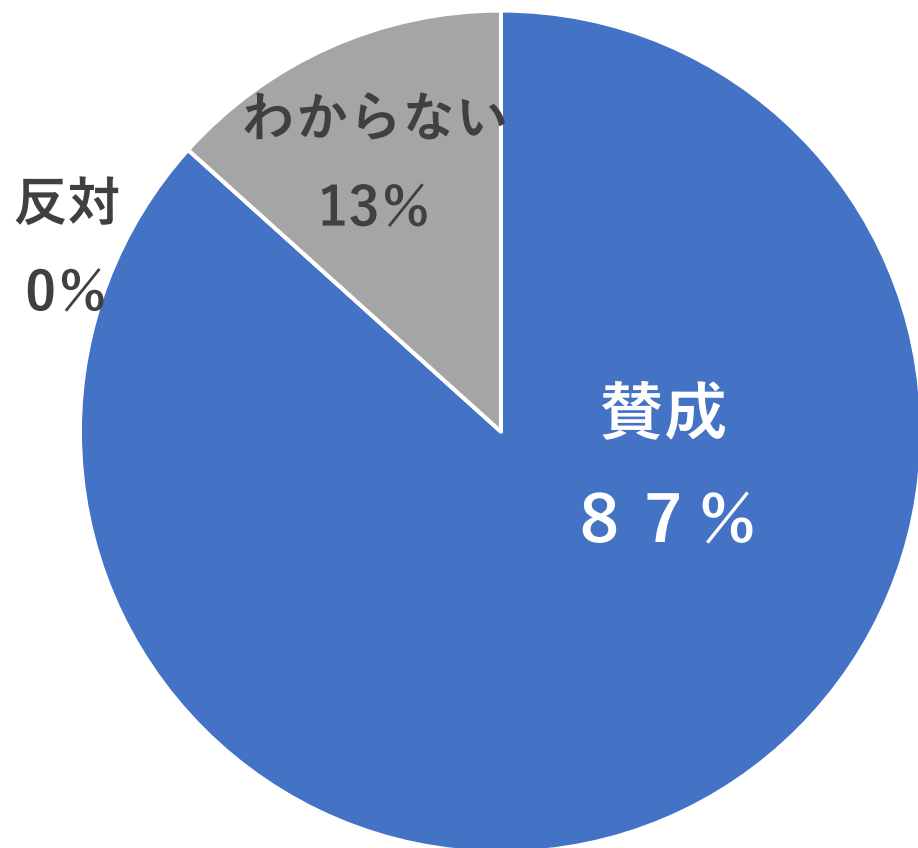
半数以上が地下水複合汚染のリスクがあると回答

1. 大型ゴルフリゾートや自衛隊駐屯地からの排水は地下水複合汚染のリスクとなるか

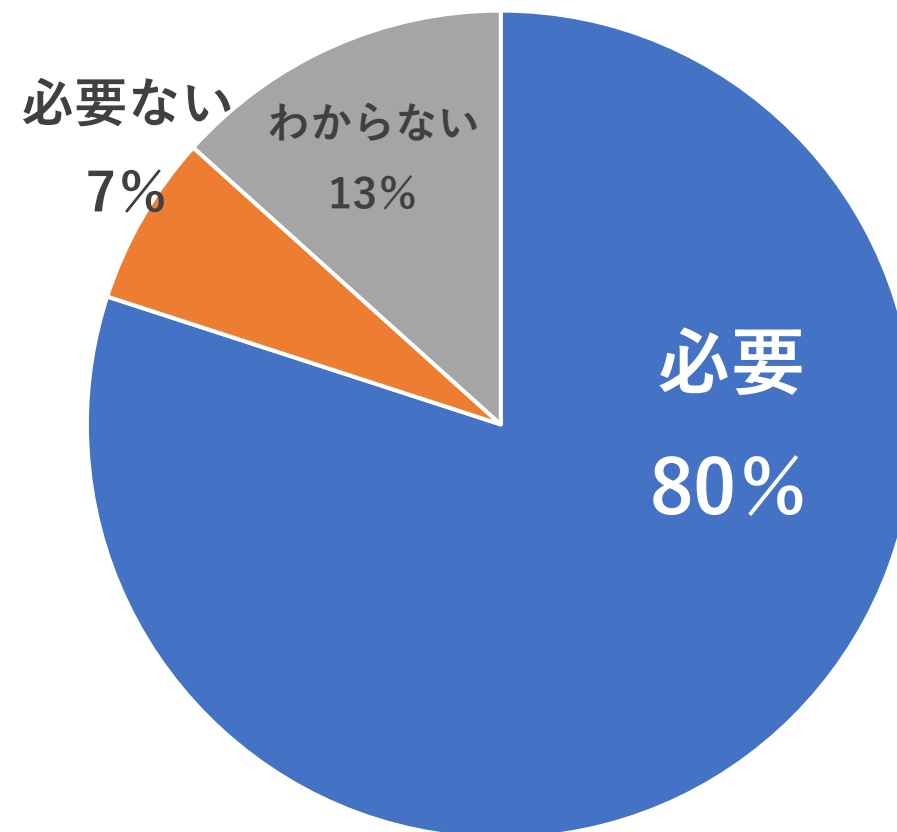


8割が汚染の実態調査が必要と回答

2. 農薬や化学肥料使用の実態調査と情報公開が必要

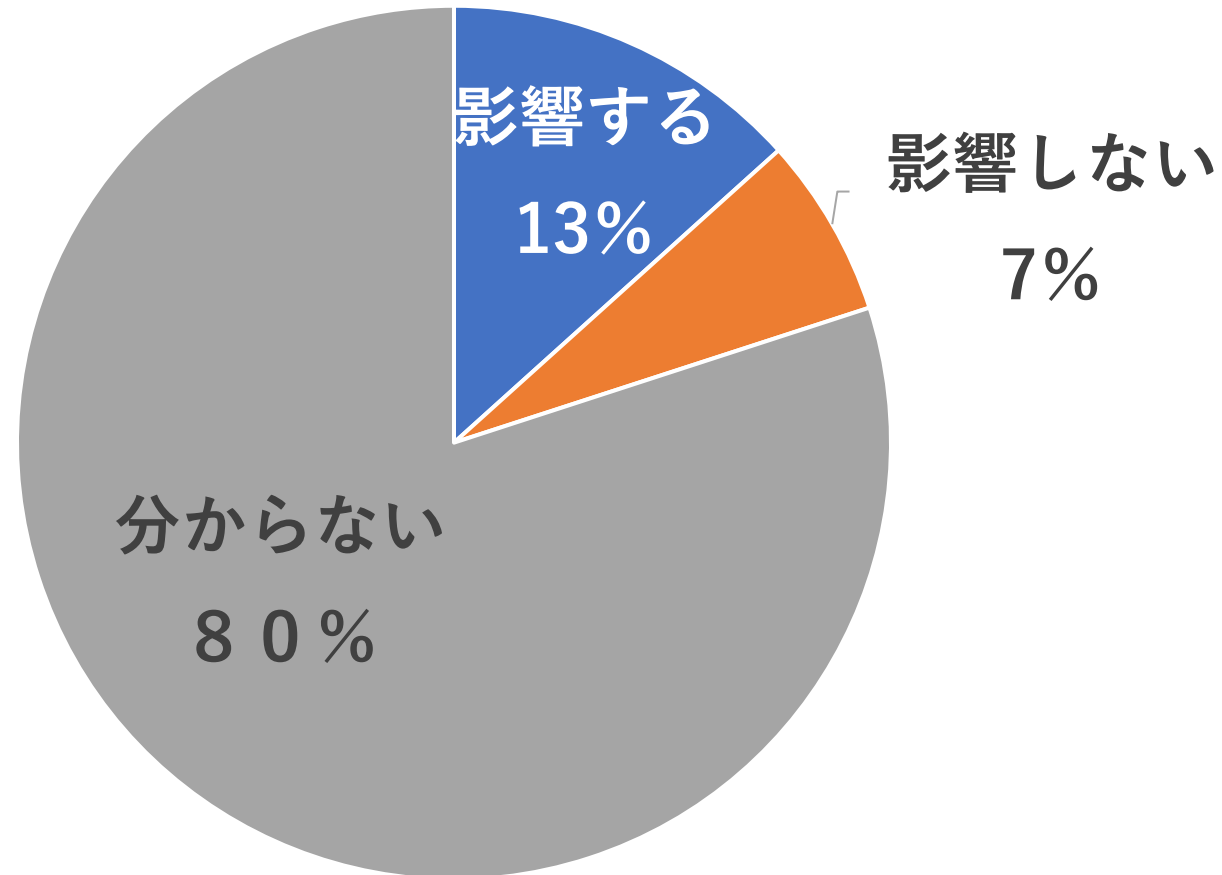


3. 家畜し尿処理の実態調査と市民へ情報公開



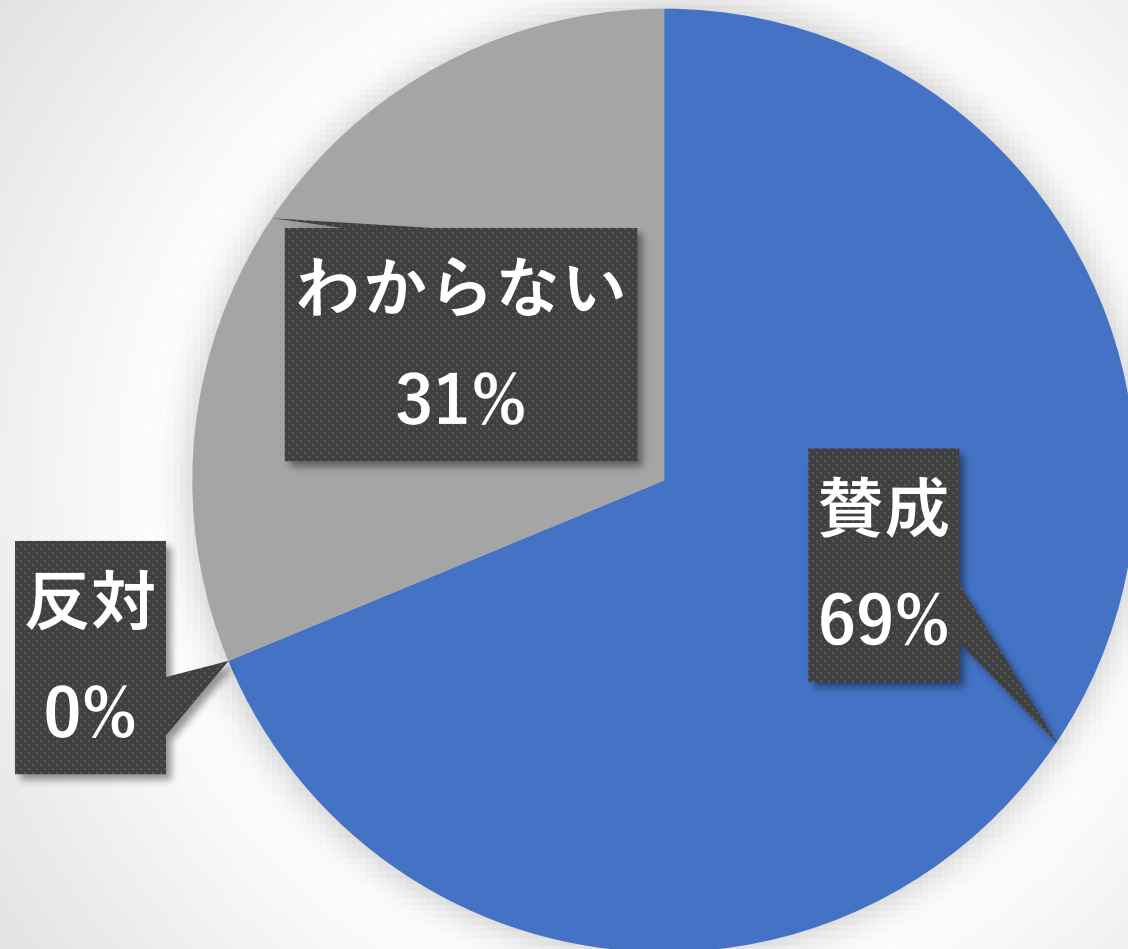
8割が地下排水トンネルに関する
理解が不十分で、現状を知らない

4. 仲原地下ダム地下排水トンネルから白川田流域への排水が
同流域の水質に及ぼす影響やリスクをどう考えるか



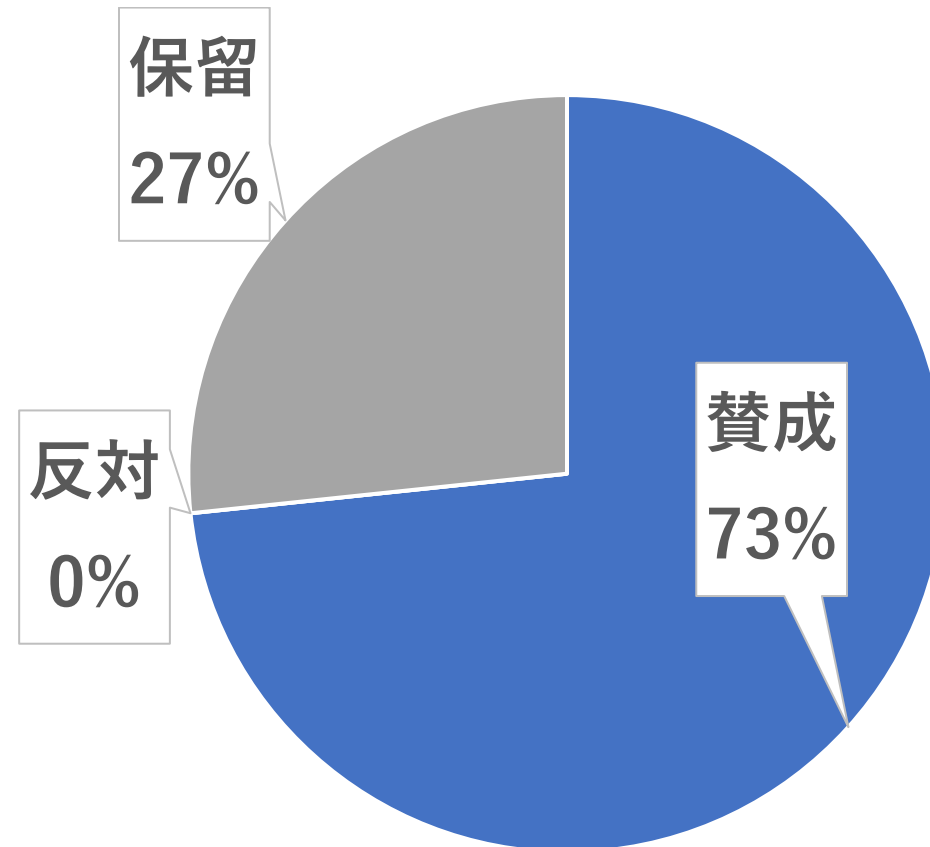
賛成が約7割あり、関心が高い

5. ネオニコチノイド系農薬や鉛濃度を地下水水質項目に加える



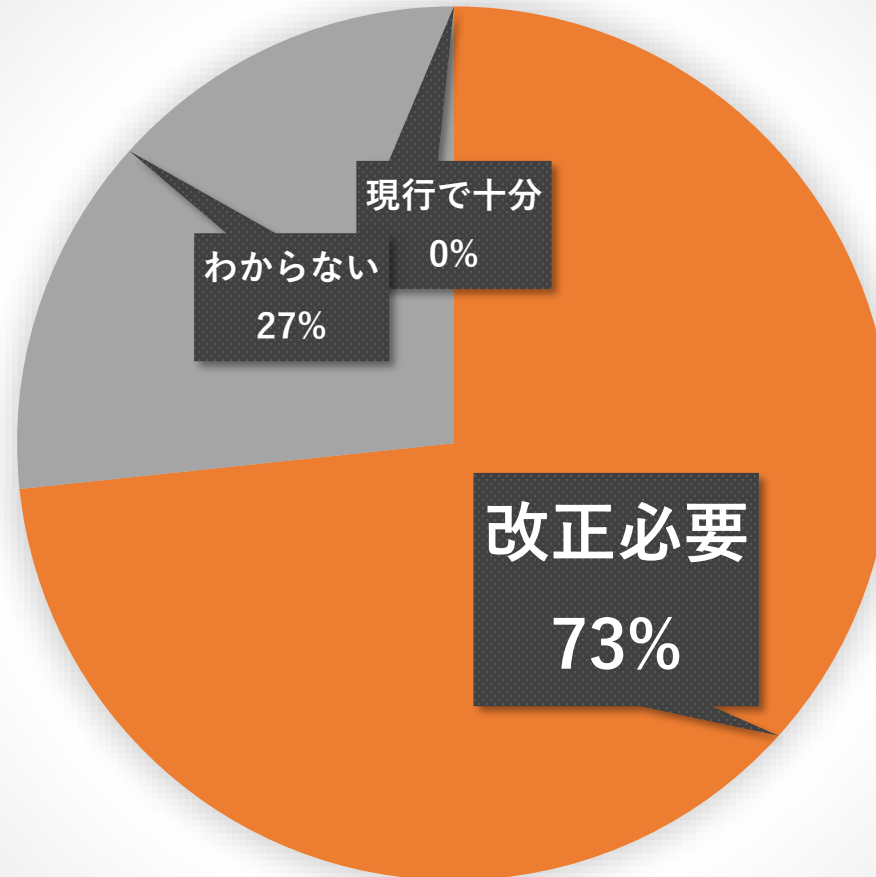
7割が条例に明記すると回答

6. 健康に影響する環境化学物質の地下水モニタリング体制の構築と削減対策を 地下水保全条例に明記する



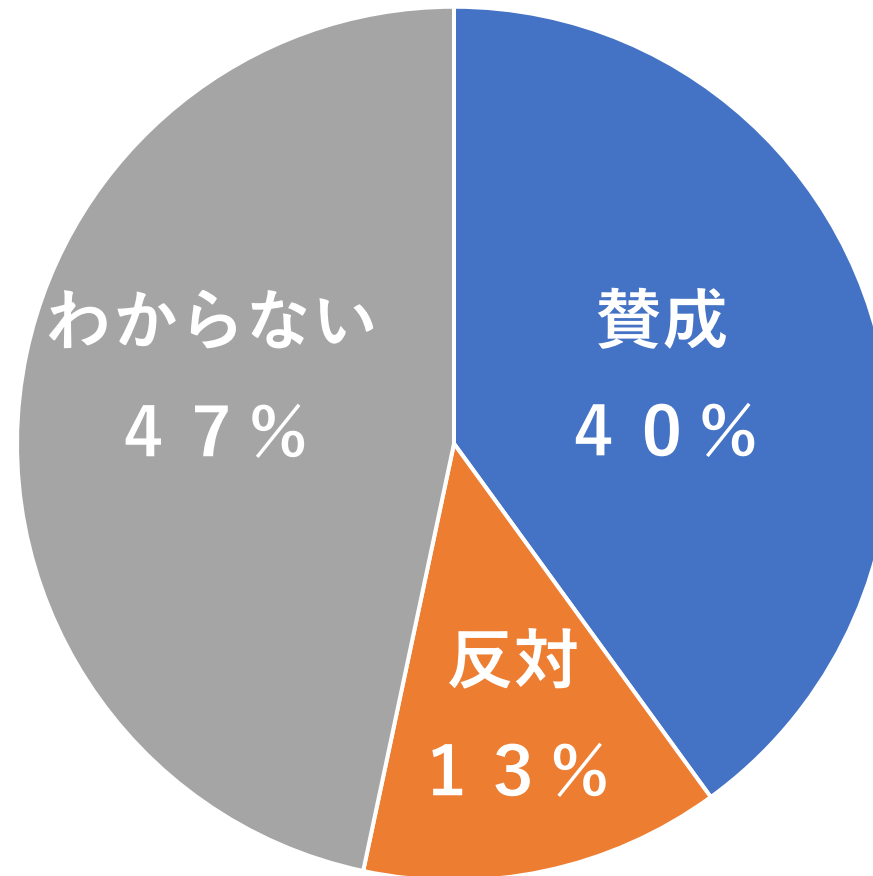
7割が地下水保全条例改正の必要性を感じている

7. 条例改正により水道水源保全地域外に立地する大型施設での排水水質監視や高度処理合併浄化槽の設置を義務化する



4～5割が水道水源保全地域以外の地下水
水質保全の意義についての理解が不十分

8. 水道水源保全地域を宮古島市全域に広げる



6割が賛成。4割は地下水審議会と地下水循環協議会の違いの理解が不十分

9. 地下水循環協議会の設置を検討する

